通所介護事業所移転 に伴う変化について





デイサービスはなぶさ た なか せいじ 発表者 田中 聖二(介護福祉士)

《はじめに》

- ●今年に入り、地域の介護二一ズら応える為に地域密着型通所介護事業所から通常規模型通所介護事業所 へ転換した。
- ●昨年末から「COVID-19」の影響も出て来た。
- ●今回は事業所満足度調査のデータから見えてきてことを報告する。

《対象と方法》

対象者 デイサービスはなぶさ利用者家族(令和元年度29名・令和2年度31名)

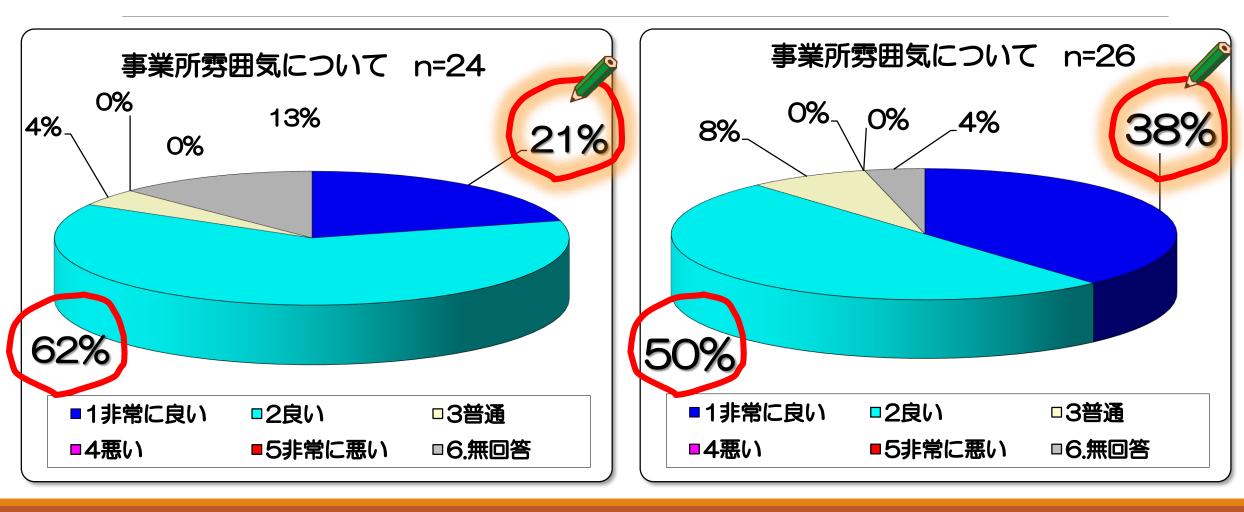
(1)令和元年度満足度調査実施(回収率82.7%)

(2)令和2年度満足度調査実施(回収率83.8%)

(3)令和元年度と令和2年度の調査結果データを 比較分析

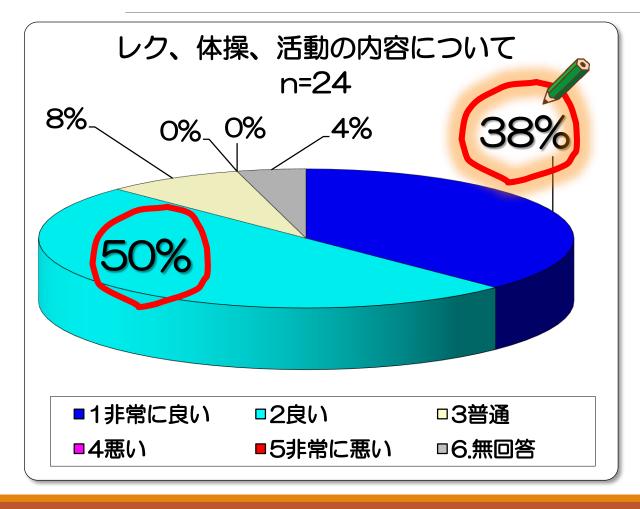
≪結果≫

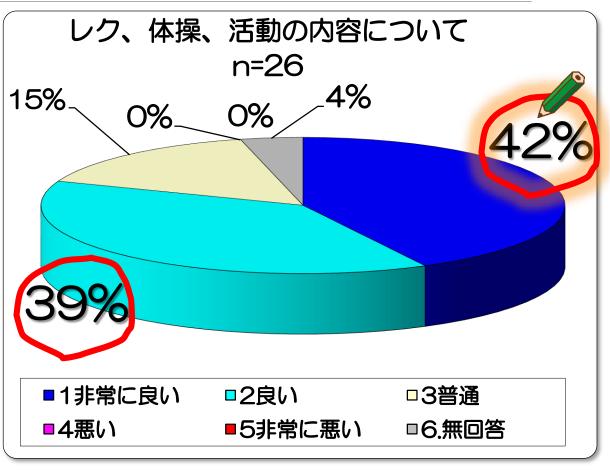
(1) 令和元年度(移転前)



≪結果≫

(2) 令和元年度(移転前)

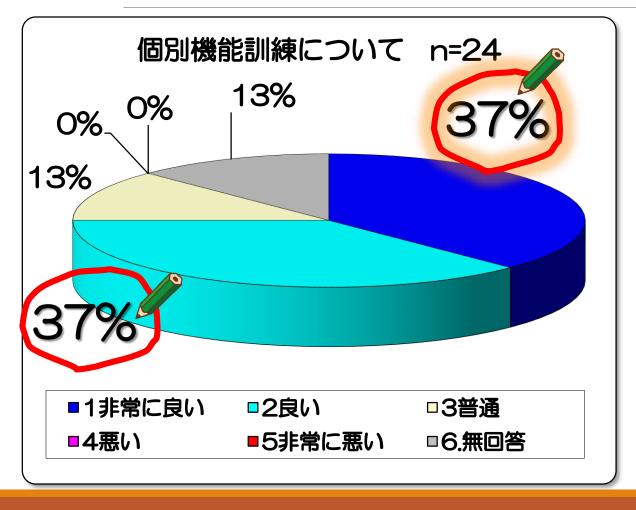


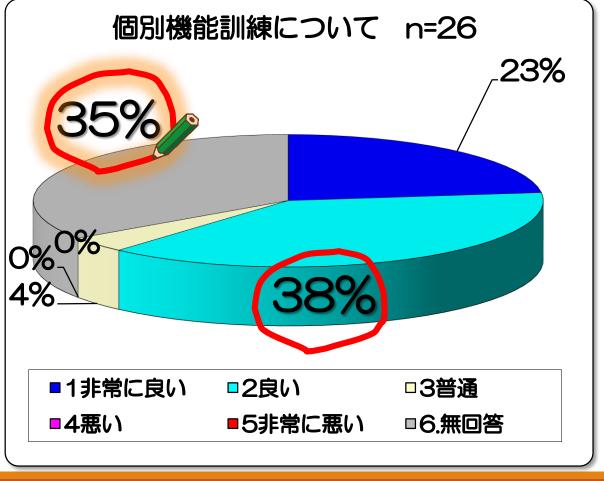


(2)

令和元年度(移転前)

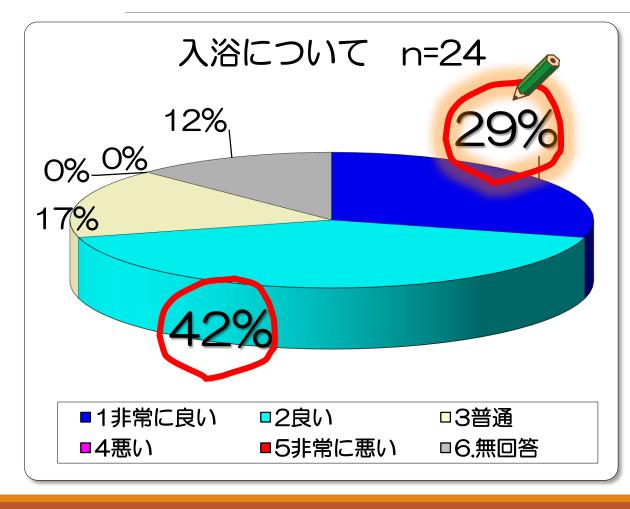


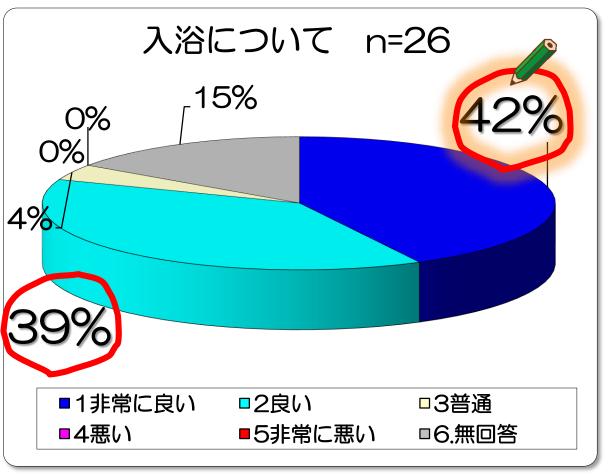




≪結果≫

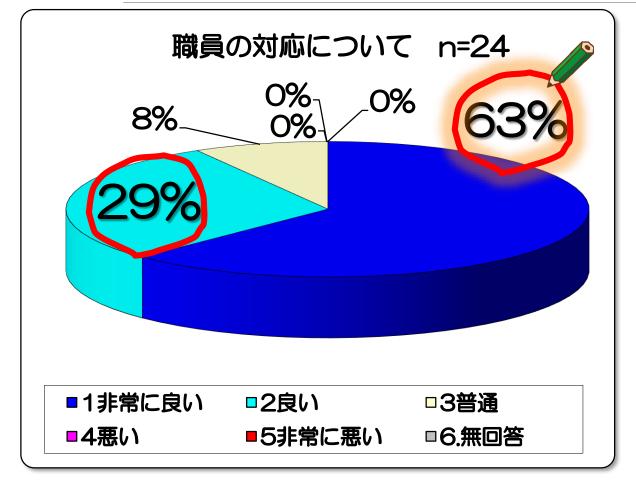
(3) 令和元年度(移転前)

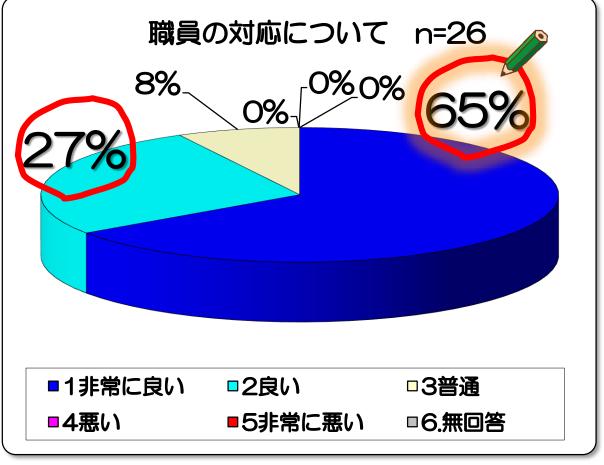




(4)

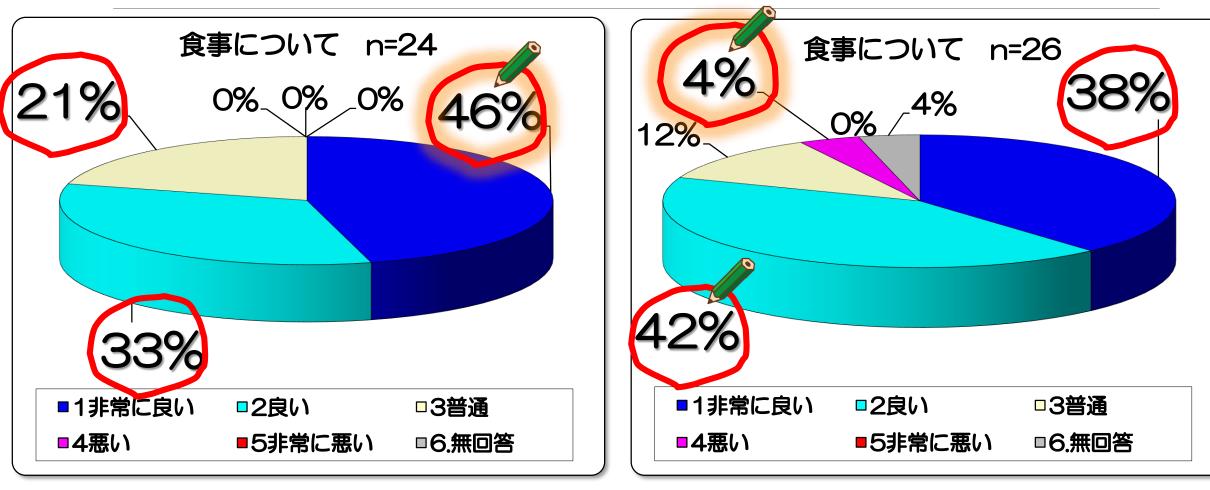
令和元年度(移転前)





(5)





- (6) COVID-19の影響について
- ●コロナが終わったらマスクを早く外したいです。
- ●マスクなしの生活に戻れるようにコロナの沈静化を期待したい。
- ●鹿児島でのクラスター発生は残念至極。
- ●お互いの身になって自粛して欲しい。
- ●当たり前になりつつありますが、手洗い、嗽、室内の換気をしっかりとしています。
- ●極力外食を控えています。昔は手洗いをした事はなかったですが 外出から帰ってきたら自分から石鹸をつけて使っています。

《考察・まとめ》

- ●移転後の環境に関しては比較的早く順応した。
- ●入浴の満足度が高い(家庭浴槽から大浴場へ)。
- ●機能訓練の満足度は低下した。
- ●COVID-19の影響が食事満足度の低下に現れている。
- ●COVID-19の影響を考慮しつつ、利用者のエンパワメントを引き出す工夫が求められる。